## 善巧寺報

## 東京教区 埼玉組

月刊 @ 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号 TEL 048(734)7660 榎本明覚



金目鯛のフライをサンドした下田バーガー。思わぬ日米文化の合体技にペリー提督もビックリ?

東京教区の名品・特産品

~ 静岡東組 山海の珍味 ~



◎九月十一 日(木)午後 時 毎 迎 時 日 月

残暑お見舞 い 巧

於

善

寺

法輪会館

間 するなどと 0 こその W カン てお 7 0 とつ 苦 どいことでし 業と有限 (今年は 自 年 お ります。 痛 然環境 は 六 を造 参りでござい 7 ん 月か の快楽を追 ダブ を変 ŋ ったところで で で あ 出 t 5 お寺 ル る自 容 ょ 真 L な こさせ う 13 夏 7 い |然と 気 求 ま 参 暑 日 る す る  $\Xi$ を 0 が 0 た ょ 記 カン  $\mathcal{O}$ え 結 ょ せ う to 録

ż

ます 最 そうめ デ りま 高 こうと思 頂 を で 優 温 進 オ け 振 お を す 先にご 出 傾 出 VI 7 舞 ませ。 汁 h どうぞご自身 h 白 わ を 幸 が غ 覧 0 せ 精 無理な 続 7 7 1 です くと お た VI 進 頂 日 VI 1) L だ は きた た 7 精 きよ ま が タ き お す 0 わ 1 解 寺 < 進 昼 0 0 う 法 お れ 食 思 そうめ 7 ウ 説 身 1 話 お は お 九 11 0 7 0 体 軽 参 お 後 参 0 7 ユ な 1) 0 め V) 1)

な 意 ŋ お ま 勤 ず。 8 ます は お 経 讃 弥 本 は 陀 お 偈 寺 作 でご用 法 لح

曇 帰ス親ノ奥和四年 六十七二 テ親無量素経接リ 道= ; 経十七ヲ得ル ミテビクニハ短命ニノハ シテ内外経典ラ学シ又人ヲ 支三藏二語~ (魏 奏 實 ハ雁門 ノ人ナリ テ 六十七二ノ寂 出家

\* ミーテ イング

す。 九 月 九時半まで。 第 は、 リモ 木曜 日 1 ・での法で 第 一木曜 話 会となり 日 午 後 É 時

参加ご希望の方は

招待メ メー jetfidget@gmail.com ル ールを返信いたします。 お願いします。 開催当日 夕方に ま 7

◎九月二十三 午後二時~三時 日(秋分の日) 於 本 堂

 $\Box$ 程

う

高

圧

暑となってい

るそうで

すが

0)

ような中

で

Ł

日

K

お

殊な気候条件が

重

な

0

7 لح

酷

さまを労いたく

魁

! 仏教塾

生

活

7

しい

5

Þ

る 念

皆 仏

午後 「三河のおそ ひきつづ 午後三時十五 たします 永代納 時 骨報恩堂 ㅎ ※荒天時 の さん」 法 法 前 報恩堂彼 お勤め 中 止 岸

うめん

は

河

つ

7 Ξ

毎

贈 杉 お

年の

つ山

て氏

+

— 日

あ

定

例

法

座

7"

出

さおる

る 寺 そ

いずみ 事を思

の

لح

11

う

昔

めな

ュの

5

製法に

ょ 出

る 泉

手

そ

う

で

ま

た

う

すの

下岡京いんが

親

灣合

でも

a ほ

世

話

な 0

つ

た

0

で

ਰੋ

も

多

さまの

支

え

T

ら他に

成

り

つ

7

す 善

て深

お

お 謝

り

ま

の

娘

さん

片

Ш

氏 に

が

恵

た

け

は

2

슝 使 延

前 香

た身信

福東

とけに

日

おの神いでカ◎ 上 通 手 お奈か げま 紙 宅 川な も の程、 を にの い す 周はご さ暑の寒厳ー か . 封 門 も 参詣 徒 5 ょ L つさま ろし れも て 月 い 彼 お ま  $\Box$  $\boldsymbol{\mathsf{B}}$ 岸ま り 時 で が Ħ ぉ まを 例 N す 記 願 年 (" よると j 参 い 東 L 詣 京 御た

に方敵ハサじが迫が実若 変へ対ンー取どカ演際き えのすサ役るうがじに陸 土さダ決れム マんれビ◎ うとクー 演じる将官 ゾ長 ま する サ役の事 うい があ ンプライムビデオでい日」(岡本喜八監督 戦 る 宣 U す さ が 言を 従軍 を固 ま に扇 愛 つた ーデター り、 執 者 比 ! 加が 軍将 で 五 そ山出 受諾 経校 の ま g 持 ま が お 私 葛藤 の 78 雄三さん 来も たち(宮城事 帝 験がある役 な 思 そ は 怒マ それ n 怒 ま の国士 計 戦 官は す だ 陸 玉  $\Box$ 争の を . ンテ(この つったので を実 経音旗放 音 さ熱れ狂 1 日本 憎 本 Ŕ が 鬼 ア の 行 送がが み 止 が ると 若 初 件 する ス い ポめ を ち 組 迦にた奮味 よ本流ツ Ţ

仲メの四沈か 田ン生八さら ちにすはてや新けこさで た らくもお亡くな 画 ンタリー、シークサーズ が 7 避 n L 単 の も 三日 さん お 映画 け ま な 進 ま n 上映 数少ない生存者のおー るただれ 5 も つ た 間も漂流した後、 でもインタビュ の が学島 避 た(当時小学三年生)。 重 n 16 ご主人(昨年 らお ま 殺近 ま 死童に の アーションは口安だと思う昨々できるか、反省 世ん獄 **ब** 七向 戮 現 ょ 亡 は です。 代 で りになりま < 話 し八か 学 兵器 四う 生 も お参りされる の の を た ょ 攤 聞対名 疎 容 有 の いうな惨 は 争の < を 開 は、 時 馬 惜 Ķ 丸含む は技も術 じは ワン -今です 省 船 を受 が ま  $\blacksquare$ む 助 劇 は革 か